

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地		
専門学校 国際情報工科大学校	平成13年12月11日	水野和哉	〒963-8811 福島県郡山市方八町2丁目4番15号 TEL 024-956-0030		
設置者名	設置認可年月日	代表者名	所在地		
学校法人 新潟総合学院	平成7年3月24日	池田祥護	〒951-8065 新潟県新潟市中央区東堀通一番町494番地3 TEL 025-210-8565		
目的	本校は、工業関係・文化教養関係の専門課程を設置し、社会に貢献しうる人材を養成することを目的とする。				
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与 高度専門士の付与
工業	工業専門課程	情報システム科	2年 昼	1,954時間	平成6年文部省告示第84号
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技
	1,383単位時間	118単位時間	0単位時間	453単位時間	0単位時間
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30人	19人	2人	3人	5人	
学期制度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 前期：4月1日から9月30日まで ■ 後期：10月1日から3月31日まで 		成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ■ 成績表 (有)・無) ■ 成績評価の基準・方法について 評価点数に応じた4段階評価制 	
長期休み	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学年初め：4月1日から4月10日まで ■ 夏季：7月25日から8月31日まで ■ 冬季：12月25日から1月7日まで ■ 学年末：3月10日から3月31日まで 		卒業・進級条件	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総出席率90%以上 (補講による充当分は含まず) ■ 科目評価すべての科目C以上 ■ 基準検定の取得・課題の提出 	
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ■ クラス担任制 (有)・無) ■ 長期欠席者への指導者の対応 家庭訪問、三者面談を随時実施、対応 		課外活動	<ul style="list-style-type: none"> ■ 課外活動の種類 学生ボランティア等 ■ サークル活動 (有)・無) 	
主な就職先	<ul style="list-style-type: none"> ■ 主な就職先、システムエンジニア ■ 就職率 100% ■ 卒業者に占める就職者の割合 100% ■ その他 <small>(平成26年度卒業者に関する平成27年3月13日現在の情報)</small>		主な資格・検定	<ul style="list-style-type: none"> ■ 基本情報技術者 ■ 応用情報技術者 	
中途退学の現状	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中途退学者 1名 ■ 中退率 5.0% 平成26年4月1日在学者20名(平成26年4月入学生を含む) 平成27年3月4日在学者19名(平成27年3月卒業生を含む) ■ 中途退学の主な理由 進路変更 ■ 中退防止のための取組 クラス担任制を活かし状況の把握をし必要に応じてスクールカウンセリング制度を併用し防止に努めている 				
ホームページ	URL : http://www.wiz.ac.jp/				

1 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

情報・IT技術者育成において、より実践的かつ最新の知識・技能を有する者を輩出することが専門課程の責務であることから、当該学科においては、現在実務に従事する非常勤講師の講義（座学）のほか、すべての在学生は2年次にIT企業特別講義を行っている。今後も企業側・学生側双方の意見、改善点を各々フィードバックし、教育課程の改善を行う方針とする。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成26年6月4日

名 前	所 属
水 野 和 哉	学校法人新潟総合学院 専門学校国際情報工科大学校 学校長
村 上 史 成	学校法人新潟総合学院 専門学校国際情報工科大学校 副校長
和 田 秀 勝	学校法人新潟総合学院 専門学校国際情報工科大学校 教務部長
高 田 寿 広	学校法人新潟総合学院 専門学校国際情報工科大学校 事務局長
藁 谷 昌 司	学校法人新潟総合学院 専門学校国際情報工科大学校 学科長
杉 山 安 洋	日本大学 工学部
春 日 井 良 隆	日本マイクロソフト株式会社
山 ノ 井 靖	有限会社 山ノ井商事
原 田 賢 一	有限会社 ワイズマン

(開催日時)

第1回 平成25年11月15日 13:30 ～ 15:00

第2回 平成26年 1月 8日 17:00 ～ 19:00

2 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

卒業後の即戦力を目指すため、最新OSに関する実習内容を強化し、受入れ企業に対しては、マンツーマンの指導者対応を要請するとともに、複数部署での実務研修を実施する方針とする。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
MCA Platform	MCAPlatfrom取得及び開発関連実習	株式会社ビーアライブ (日本マイクロソフト株式会社)

3 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

基本は企業現場からの教員採用を前提としているが、学校内部で教員年数を重ねていくにつれ、ややもすれば過去の知識・経験のまま陳腐化した教育を施す危険性もある。このため、就業規則第57条等による教育・研修体制、特に外部研修を充実させ、日々の研鑽とスキルアップを図る方針とする。

4 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成26年6月4日

名 前	所 属
青 柳 嘉 一 郎	元学校長
猪 狩 浩 嗣	同窓会会長
大 森 み どり	保護者代表
志 賀 光 晴	一般社団法人 福島県自動車整備振興会
嶋 影 健 一	公益社団法人日本建築家協会東北支部
中 林 寿 文	特定非営利活動法人国際ゲーム開発者協会日本
若 松 信 一 郎	光栄電気通信工業株式会社
佐 藤 理 夫	福島大学
杉 山 安 洋	日本大学 工学部

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL : <http://www.wiz.ac.jp/>

5 情報提供

(情報提供の方法)

URL : <http://www.wiz.ac.jp/>

授 業 科 目 等 の 概 要

工業専門課程			情報システム科				平成26年度			
分 類			授 業 科 目 名	授 業 科 目 概 要	配 当 年 次 ・ 学 期	授 業 時 数	単 位 数	授 業 方 法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
合 計			15科目		0単位時間					

授 業 科 目 等 の 概 要

工業専門課程			情報システム科		平成25年度					
分 類			授 業 科 目 名	授 業 科 目 概 要	配 当 年 次 ・ 学 期	授 業 時 数	単 位 数	授 業 方 法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			コンピュータ概論	基本情報テクノロジ系の講義	1前	140	-	○		
○			アルゴリズム	基本情報アルゴリズム系の講義	1前	70	-	○		
○			システム設計と情報化	基本情報ストラテジ・マネジメント系の講義	1前	98	-	○		
○			総合演習	Excelを使用した表計算実習	1前	28	-		○	
○			C言語	現在はJavaを使用した基本情報合格の為の演習	1前	98	-	○		
○			Oracle実習	Oracleを使用したデータベース設計・実習	1前	60	-			○
○			通信ネットワークⅠ	ネットワーク通信についての講義	1後	20	-	○		
○			システム設計Ⅰ	現在はC#を使用したUIコントロール、デザインの実習	1後	80	-			○
○			アプリケーション実習	Wordを使用した文書作成実習	1後	60	-			○
○			コミュニケーション	コミュニケーション力向上のための実習	1後	40	-			
○			就職実務	早期内定のための試験、面接対策	1後	96	-	○		
○			情報処理技術者試験特別講義	基本情報技術者取得のための対策授業	1後	245	-	○		
○			Visual Basic	現在はC#を使用したストアアプリ作成の実習	2前	66	-			○
○			通信ネットワークⅡ	パソコン組み立てからUnix系OSのインストール実習	2後	18	-			○
○			プレゼンテーション実習	テーマに沿ったプレゼンテーション実習	2通	33	-			○
合 計					15科目	1, 152単位時間				

授 業 科 目 等 の 概 要

工業専門課程			情報システム科				平成25年度			
分 類			授 業 科 目 名	授 業 科 目 概 要	配 当 年 次 ・ 学 期	授 業 時 数	単 位 数	授 業 方 法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			Java	Javaを使用したサーバーサイドプログラミング実習	2前	88	-			○
○			OracleSQL	OracleBronze取得に向けた講義	2前	88	-	○		
○			システム構築演習	OracleBronze取得に向けた講義	2後	90	-		○	
○			MCA Platform	MCAPlatform取得の為の実習	2通	48	-			○
○			就 職 実 務	試験対策、業界研究、面接対策	2通	33	-	○		
合 計			15科目		347単位時間					